

令和2年6月

滋賀県堅田看護専門学校
令和元年度 学校評価報告書

滋賀県堅田看護専門学校の学校関係者評価委員会規定に基づき、令和元年度の学校評価を実施したので、報告します。

1. 自己評価の実施

期間	令和元年12月20日から12月27日		
職員数	19名	回収19名	(回収率100%)
学生数	134名	回収127名	(回収率94.8%)

2. 学校関係者評価委員会の実施

日時 令和2年3月24日(火) 15:00~16:00

場所 滋賀県堅田看護専門学校 講堂

評価委員

○学校運営、学生の育成に関わりがある者(運営委員会構成員)

森田 豊 氏 公益社団法人滋賀県私立病院協会 副会長

医療法人マキノ病院 理事長・院長

橋本 黙 氏 公益社団法人滋賀県私立病院協会 事務長部会長

山田整形外科病院 事務長

○実践的かつ専門的な職業教育に関する理解及び識見を有する者(実習施設関係者)

吉岡 千晴 氏 高島市民病院 看護部長

西村 宏美 氏 琵琶湖大橋病院 看護部長

○卒業生代表(同窓会役員)

比嘉 紘里香氏 滋賀県堅田看護専門学校同窓会会长

医療法人幸生会 琵琶湖中央病院 看護師長

○教育に関する理解及び識見を有する者(外部講師)

鈴木 竜雄 氏 滋賀県堅田看護専門学校非常勤講師

立命館大学・大阪経済大学はじめ多数の教育機関の講師

飯田 香織 氏 滋賀県堅田看護専門学校非常勤講師

滋賀県教育委員会 スクールカウンセラー

3. 本学の教育理念・教育目的

1) 教育理念

看護は、生命の尊重と人間愛を基盤に成立するものである。そして看護の目的は、健康・不健康を問わず、人間個々がよりよい健康生活を送れるように援助することである。その看護活動は人間関係を基盤にし、あらゆる健康の段階にある対象の問題解決を図ることにある。そのための基礎的知識・技術・態度を習得し、生涯学習の可能な看護の実践者を育成することが本校の教育理念である。

従って、基本方針は、青年期にある看護学生がその成長発達過程を達成できるよう、教育的に関わることである。そうして深く人間性に根ざした看護観を持ち、主体的かつ自主的に努力と課題達成にむけて生きていけるよう、その関係性を重視した教育実践を行う。

2) 教育目的

人間尊重の精神を教育理念の基調とし、学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を教授し、広く社会に貢献できる有能な人材を育成する。

3) 教育目標

- (1) 人間を尊重し、感性豊かな人間性を養う。
- (2) 看護の対象である人間を理解するために科学的根拠に基づいた看護が実践できる基礎的能力を身につけることができる。
- (3) 保健医療福祉チームの一員として看護の役割を認識し看護を実践することができ、調整者としてチームの連携を考えることができる。
- (4) 専門職業人としての自覚をもち、主体的に学習に取り組み、自己啓発に努め看護を探求する態度を身につけることができる。

4. 令和元年度 事業計画に定めた重点的に取り組むとした事業計画の概要

- 1) 地域医療に貢献できる学生の確保
- 2) 看護師国家試験合格率の向上をはかる
- 3) 教育内容・教育方法の充実をはかる
- 4) 円滑な学校運営に努める

5. 全体評価

全体的におおむね健全な学校運営がなされている。

評価項目別では、学生評価は相対的に高評価である。職員評価は、「8. 研究」「4. 経営・管理・運営」「3. 教育活動」が低評価である。

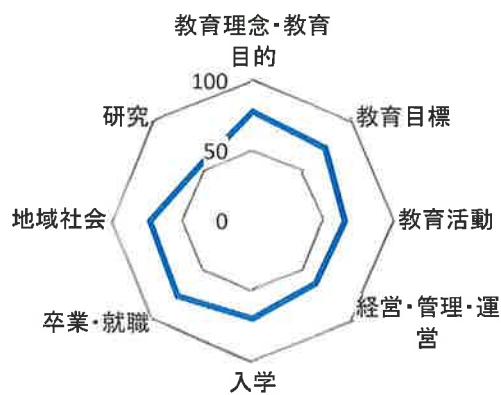
本校は、県内各地に分散する実習施設が分散しており、教員は施設での指導に多くの時間を要するため、学内における教育活動に取り組む時間に制約がある。また、教育活動に関する情報共有の時間が少ない。今後はさらに計画的に時間を調整し、情報を共有しながら教育活動を行なっていく。

全体的には、学生と職員、職員間ともにコミュニケーションをとり、情報の提供と共有の充実が必要である。自己評価結果、関係者評価委員各位の意見に留意して、職員一丸となってさらに充実した学校となるよう、取り組みを進めたい。

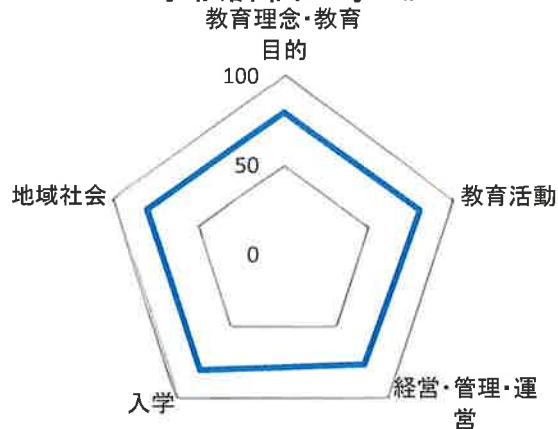
6. 各項目の学校関係者評価・意見

	評価・意見
1. 教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念、教育目標は実現可能な設定であり、概ね実践できていると評価できる。
2. 教育理念・教育目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の卒業生の多くは、県下の病院において活躍している。生涯学習の可能な看護の実践者を育成するとした人間尊重の精神を教育理念とし、広く社会に貢献できる有能な人材を育成する教育目標は、本校の教育に活かされていると考える。 ・本校の卒業生は現場での評価も高く、教育目標は適切であると考える。
3. 卒業・就職	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生の就職先は、ほとんどが県内病院、私立病院への入職であることから本校の目的は達成できていると考える。 ・協力病院看護部長懇談会、協力病院事務長会議、会員病院訪問等を通じて得た情報を教育活動の改善に活かされている。 ・卒業生交流会の開催等今後も継続され、卒業生支援の充実を願う。
4. 入学	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、大学志向から高卒受験者の減少が見られる。高校訪問等の広報活動の強化に取り組む。また、オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス、学校見学などの場を活用し、社会人の募集にも積極的に努めて頂きたい。
5. 地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ・公益法人立の看護専門学校として、地域住民の集いにおける健康教育、防災訓練時に救急処置の実技指導に講師を派遣するなど貢献している。 ・毎年学校祭（聖湖祭）には多くの地域住民が来校され、学生との交流の場となっている。地域との交流は、今後さらに継続していく。
6. 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学生評価は学年により差異がある。評価結果を次年度の教育活動に活かしていただきたい。 ・実習指導について、今後も臨地の指導者と協力しながら進めていく。 ・学生への支援として、心理療法士を配置しているが、利用は低迷気味であり多方面の活用を引き続き図られたい。 ・メンタル関係の面談や成績に関して指導が必要な学生が増加傾向にある。引き続き、タイムリーに個別の指導に努めて頂きたい。
7. 経営・管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・設立後30年が経過するため、引き続き教育施設、設備について、計画的な整備と設備投資に努めていただきたい。 ・職員の評価が低位である。職員間の意思疎通が十分でないことが考えられる。日頃のコミュニケーションはもとより更なる情報開示に努めて頂きたい。
8. 研究	<ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習施設が遠方であることや実習指導をはじめ、学生指導に多くの時間を要し時間の確保が困難な状況が伺える。時間の制約であきらめず研修会への参加や日々の実践の中に問題意識を持ち取り組む努力を継続したい。

学校評価／職員



学校評価／学生



令和2年度 自己評価(職員)

評価項目	令和2年度 評価得点率 (%)
1. 教育理念、教育目的	
1) 本校の特徴を示しているか	
2) 学生にとって、学習の指針となっているか	
3) 卒業時に期待される学生像が明確に示されているか	
4) 教育内容、教育方法が述べられているか	
5) 教員にとって、教育の指針となっているか	78.2
2. 教育目標	
1) 教育理念、教育目的と教育目標が一貫しているか	
2) 設定した教育内容を網羅しているか	
3) 実現可能な目標として設定されているか	
4) 看護実践者および学習者としての成長を促すものであるか	
5) 卒業後の継続教育の考え方を示しているか	73.3
3. 教育活動	
1) 教職員は教育理念、教育目的に向けて、一貫した活動をしているか	
2) カリキュラムは教育目標に基づいて編成されているか	
3) 科目と単元は教育目標を到達するために必要な内容と配列になっているか	
4) 単位履修の方法とその制約が明確に示されているか	
5) 単位認定の基準は明確になっているか	
6) 成績の評価方法は妥当であるか	
7) 学生が学習するにあたっての施設・設備が整っているか	
8) 教育目標に準じた授業をおこなうことができる教員を確保しているか	
9) 教員の担当科目は専門性を発揮できるものであるか	
10) 教員が授業の準備をする時間が取れる体制を整えているか	65.8
11) 授業間の内容において、整合性や発展性が明確になっているか	
12) 授業を展開するための計画を立案し、実践しているか	
13) 効果的な教育指導をおこなうために、教員間の協力体制が明確になっているか	
14) 授業の評価をおこない、その結果に基づいて、授業を改善しているか	
15) 学生への指導は、本校全体として、一貫性を持っているか	
16) 教員が自己・相互研鑽できるシステムを整えているか	
17) 臨地実習施設は、本校の教育理念・目的・目標を理解し、学生の看護実践の学習を支援する体制を整えているか	
18) 臨地実習指導者と教員がそれぞれの役割を明確にし、協働体制を整えているか	
19) 学生からケアを受ける対象者の権利を尊重するための考え方を明示しく、学生を計画的に指導しているか	

4. 経営・管理・運営

1) 学校の設置目的は明示されているか	63.1
2) 教職員は学校の設置目的を理解しているか	
3) 組織体制において、意思決定システムが明確になっているか	
4) 組織における意思決定は組織構成員に周知されているか	
5) 組織構成員の意思・意見は、組織における意思決定に反映されているか	
6) 教育理念、教育目的に沿った組織の構成、教職員の任用がされているか	
7) 教育理念、教育目的に沿った教職員の資質向上についての考え方と対策がなされているか	
8) 学校の財政基盤を確保するための考え方と対策が明確になっているか	
9) 学校の財政は学習および教育の質の維持・向上につながっているか	
10) 教職員は学校の財政基盤の成り立ちを理解しているか	
11) 教職員からの財政についての意見が反映されているか	
12) 学習および教育環境の整備について、管理者の考え方と対策が明確になっているか	
13) 学習および教育に必要な施設・設備を計画的に整備しているか	
14) 学生が学生生活を送るにあたっての福利厚生が整備されているか	
15) 教職員が職務を円滑に遂行できるための福利厚生が整備されているか	
16) 退学、休学を低減するための支援がおこなわれているか	
17) 学生からの相談に関する支援体制は整備されているか	
18) 学生の経済的な側面に対する支援体制は整備されているか	
19) 学習および教育活動の関係者への情報提供をおこない、その協力や支援を得ているか	
20) 看護師を養成する機関として、その存在を十分に広報できているか	
21) 運営における将来構想と中・長期および短期計画とが明示されているか	
22) 中・長期および短期計画に基づいた学校運営がなされているか	
23) 法令や設置基準等を遵守し、適正な運営がなされているか	
24) 個人情報を保護するための対策がとられているか	
25) 定められた諸規則が遵守され、運用されているか	
26) 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	

5. 入学

1) 入学者を選抜するにあたっての考え方は教育理念との整合性をもつているか	69.7
2) 入学者の選抜するにあたって、公平性は保たれているか	
3) 入学者の状況と推移に対して、入学者の選抜方法は妥当であるか	
4) 学生募集活動は適正におこなわれているか	
5) 学生募集に関する広報活動が計画的におこなわれているか	

6. 卒業・就業

- | | |
|--|------|
| 1) 卒業時の到達状況がとらえられているか | 75.7 |
| 2) 卒業生およびその就職先と情報交換し、教育活動の改善につなげられているか | |
| 3) 卒業生の就職先との連携を図り、卒業後を見据えた支援がおこなえているか | |
| 4) 卒業生への支援体制は整えられているか | |

7. 地域社会

- | | |
|--|------|
| 1) 学校の教育資源や施設・設備を活用した、社会および地域貢献をおこなっているか | 73.6 |
| 2) 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか | |

8. 研究

- | | |
|--|------|
| 1) 教員の研究活動を保障しているか | 54.6 |
| 2) 教員の研究活動を支援する体制が整えられているか | |
| 3) 先端的な知識や技能の習得など、教員が資質を向上させるための取り組みがなされているか | |

令和2年度 自己評価(学生)

評価項目	令和2年度 評価得点率 (%)
1. 教育理念、教育目的	
1) 学生にとって、学習の指針となっているか	79.4
2. 教育活動	
1) 教職員は教育理念、教育目的に向けて、一貫した活動をしているか	80.2
2) カリキュラムは教育目標に基づいて編成されているか	
3) 単位履修の方法とその制約が明確に示されているか	
4) 単位認定の基準は明確になっているか	
5) 成績の評価方法は妥当であるか	
6) 学生が学習するにあたっての施設・設備が整っているか	
7) 効果的な教育指導をおこなうために、教員間の協力体制が明確になっているか	
8) 授業の評価をおこない、その結果に基づいて、授業を改善しているか	
9) 学生への指導は、本校全体として、一貫性を持っているか	
10) 臨地実習施設は、本校の教育理念・目的・目標を理解し、学生の看護実践の学習を支援する体制を整えているか	
11) 臨地実習指導者と教員がそれぞれの役割を明確にし、協働体制を整えているか	
12) 学生からケアを受ける対象者の権利を尊重するための考え方を明示し、学生を計画的に指導しているか	
3. 経営・管理・運営	
1) 学校の設置目的は明示されているか	76.3
2) 学習および教育に必要な施設・設備を計画的に整備しているか	
3) 学生が学生生活を送るにあたっての福利厚生が整備されているか	
4) 退学、休学を低減するための支援がおこなわれているか	
5) 学生からの相談に関する支援体制は整備されているか	
6) 学生の経済的な側面に対する支援体制は整備されているか	
7) 学習および教育活動の関係者への情報提供をおこない、その協力や支援を得ているか	
8) 看護師を養成する機関として、その存在を十分に広報できているか	
9) 個人情報を保護するための対策がとられているか	
10) 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	
4. 入学	
4) 学生募集活動は適正におこなわれているか	80.2
5. 地域社会	
1) 学校の教育資源や施設・設備を活用した、社会および地域貢献をおこなっているか	80.9
2) 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	